



## 南丹市及び京丹波町における地元産広葉樹材などの付加価値向上の取組に関する協定の調印式

### 概要

木材価格の低迷により、森林所有者や林業従事者に十分な利益が還元されておらず、森林整備や新たな担い手の確保が困難な状況です。

そこで、南丹市内及び京丹波町内の森林の価値の向上を図り、森林と木材の循環利用を図ることで、森林所有者や林業従事者への更なる利益還元と製材事業者等を含めた地域経済の活性化と森林の持つ多面的な機能を将来に渡って発揮できることを目的とし、広葉樹林等の整備・活用に向けた広葉樹材等の新たな需要開拓、サプライチェーンの構築に向けて、南丹市及び京丹波町並びにオムロンソーシアルソリューションズ株式会社との間で、森林整備の推進、林業振興及び地域経済の活性化に向けて協定の調印式を実施します。

日 時 令和6年3月6日（水） 午後3時から午後4時

調印式会場 京丹波町役場 議会棟2階 大会議室  
（京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野487番地1）

○出席者【南丹市】 西村 良平 市長  
【オムロンソーシアルソリューションズ株式会社】尾武 宗紀 執行役員常務  
【京丹波町】 畠中 源一 町長

○内容 別紙、資料のとおり

本リリースに関するお問い合わせ先  
南丹市 農林商工部 農山村振興課 担当：中上 TEL0771-68-0012

# PRESS RELEASE

令和6年2月22日

報道関係各位

京都府南丹市

## 南丹市・オムロン・京丹波町、林業活性化に向けた連携協定締結 ～ 広葉樹材を含めた市町産材の価値を高めるサプライチェーン構築に挑戦 ～

京都府南丹市（市長：西村良平）、オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社（代表取締役社長：四方克弘、以下 OSS）、京都府京丹波町（町長：畠中源一）は、森林の公益的機能維持・国内資源活用の観点から注目が集まっている広葉樹材の活用を含む市町産材の付加価値向上に向けた連携協定を締結することとし、以下の日程で調印式を開催いたしますのでお知らせします。

今後、3者は市町産材を活用した新たなサプライチェーンの構築に取り組みます。

### 【南丹市・オムロン・京丹波町、林業活性化に向けた連携協定締結 調印式】

日時 令和6年3月6日（水）午後3時から午後4時

場所 京丹波町役場 議会棟2階 大会議室（京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野487番地1）

出席者【南丹市】西村 良平 市長

【オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社】尾武 宗紀 執行役員常務

【京丹波町】畠中 源一 町長

#### ■連携協定概要

国内では住宅着工件数の減少により、木材需要が低迷し、現在の木材価格では森林所有者や林業従事者、製材業者に十分な利益が還元されず、森林の整備・保全が困難になるケースが増えています。特に、広葉樹林については、広葉樹材の利用の大半がチップであることから、その傾向が顕著であり、今後、水源涵養や土壌保全、生物多様性保全、地球温暖化防止などの森林の有する多面的な機能が失われていくことが危惧されており、その維持管理が大きな課題となっています。

各市町面積の内8割以上が森林である南丹市と京丹波町は、京都府内でも有数の森林率の自治体であり、豊かな森林を有しています。また、歴史的に古都・京都を中心とした木材需要を支え続けてきた両自治体の林業は、重要な産業の一つとなっています。今回の連携協定では、南丹市・京丹波町、OSSの3者が、新たに広葉樹も含めた市町産材の価値を高める新たなサプライチェーンを構築し、森林・林業関係者への利益還元の実現とともに、森林の持つ多面的な機能が将来に渡って発揮される姿を目指します。

## ■実施内容

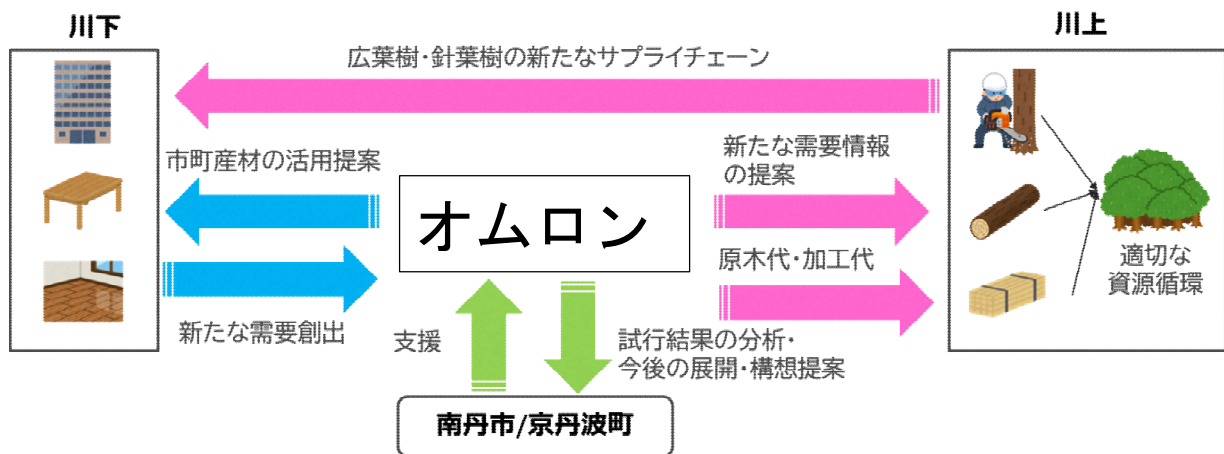
3者は本プロジェクトを通じて、森林保護意識の高まりやサステナビリティの観点により注目が集まりつつある広葉樹等の地域産材の需要に着目し、以下に取り組みます。

【目的】南丹市及び京丹波町における市町産材の付加価値向上と、そのための事業モデルの構築

【期間】令和6年3月～令和9年3月

【各者役割】

- 南丹市・京丹波町：取り組みについての情報発信、課題の抽出と必要な政策支援
- OSS：市町産材の活用提案、市町産材活用のための市場調査・マーケティングの実施



三者連携協定による取り組みスキーム

## ■検証内容

- 森林面積の約6割が広葉樹林である各市町村で伐採された広葉樹を中心とした付加価値向上への取り組みを行い、その効果を検証する。また、針葉樹についても、あわせて付加価値向上への取り組みを検討する。
- 南丹市及び京丹波町で伐採・搬出された木材について、両自治体内だけでなく、両自治体外の川下メーカー等の需要開拓を行うとともに、川下メーカー等の需要に応える伐採量の確保から製材加工・納品までの新たなサプライチェーンを検討し、その事業性を検証する。

南丹市、OSS、京丹波町は、持続可能な資源活用と産業発展が両立する新たな事業モデルを構築することで、森林の有する多面的機能を維持・増進させ、各市町の豊かな自然の保全に貢献してまいります。

○本リリースに関するお問い合わせ先

南丹市 農林商工部 農山村振興課 担当 中上

電話 0771-68-0012